



「災害への備え」

香川誠陵中学校3年 157人 2026年7月21日調べ

私は大阪万博で未来の防災について、また、四国子どもレジリエンス未来共創サミットでは、香川の特性を生かした防災について、プレゼンテーションを行い、防災についてより深く考える生活を送ってきました。そして、災害への備えについて家族とともに話し合う機会も増え、防災意識もさらに高まりました。そのような中、皆の家庭ではどのような災害への備えを行っているのか気になったので、調査しました。

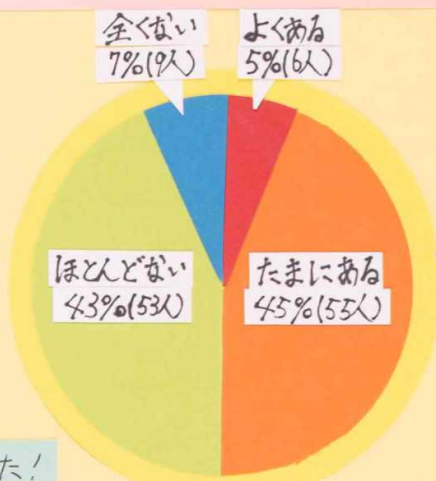
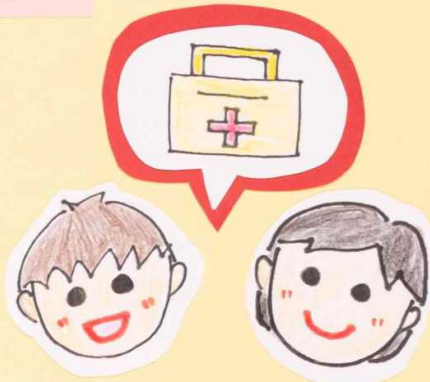
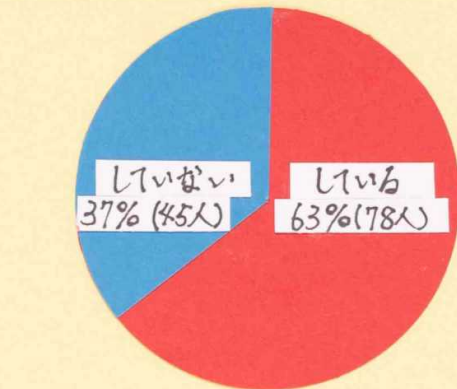
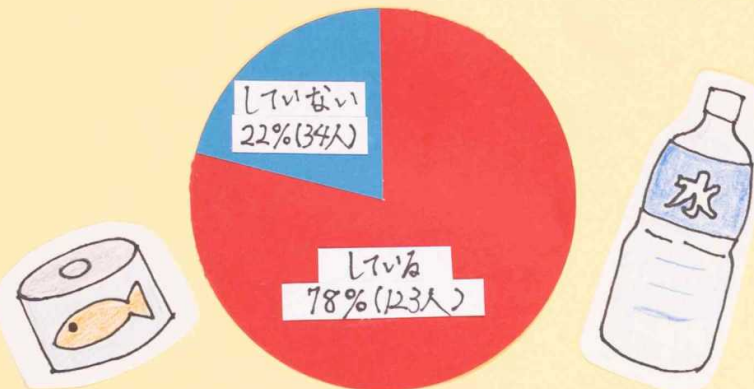
あなたは万全??

①防災グッズを準備していますか

②～⑥の質問は、①の質問で「いる」と答えた人に聞きました!

②防災グッズの保管場所は家族全員が把握していますか

③防災グッズについて家族で話し合ったことはありますか



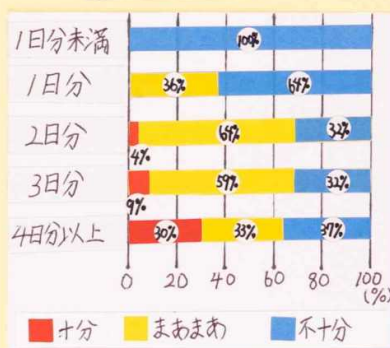
④防災グッズとして何を備えていますか(複数回答)

④の質問で「飲料水」と答えた人に聞きました!

何日分備えていますか



量は十分ですか



④の質問で「食料」と答えた人に聞きました!

何日分備えていますか



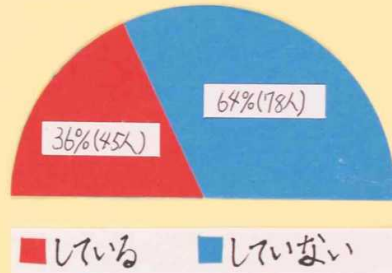
量は十分ですか



備えている食料はどのようなものですか



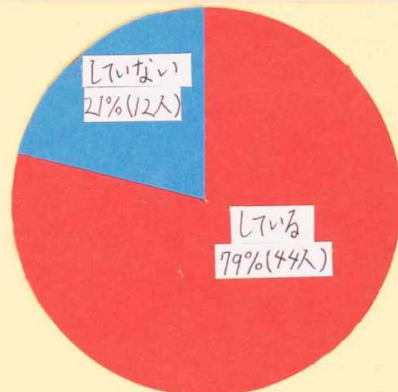
⑤防災グッズの見直しは定期的に行っていますか



⑥「ローリングストック」を知っていますか

⑥の質問で「知っている」と答えた人に聞きました!

実際にローリングストックをしていますか



ローリングストック

少し多めに備える



使った分だけ買い足す

日常生活で食べる、使う

ローリングストックのポイント

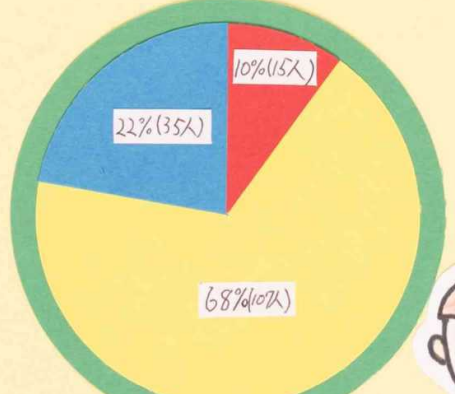
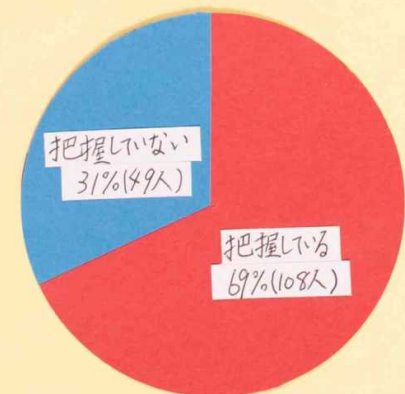
- ・費用、時間の面で、普段の買い物の範囲でできる
- ・買い置きスペースを少し増やすだけで済む

食品ロス防止にもつながるね!

⑦ハザードマップで自身の居住エリアの災害リスクを把握していますか

⑧家族と「災害時どこに避難するか」を話し合ったことがありますか

話し合ったことがありますか



香川大学の金田義行先生に「災害への備えのポイント」についてお話を伺いました!

- ①あれもこれもと欲張るのではなく、自分が本当に必要なものを準備する。
- ②季節や時間によって必要な物が異なるので様々な場合を想定することが大切。
- ③防災リュックを実際に持つかどうか確認しておく。(家族で分担して持つことができるようにすることが大切。)
- ④年少の子どもは、ストレスがたまっていることを自分の言葉で伝えづらいことが多いので、トランプなどの遊べるものを用意しておくとい。(みんなでコミュニケーションをとるツールになる。)
- ⑤防災グッズに嗜好品(あめやチョコレートなど)を用意するのも、ストレス解消に効果的。

災害への備えについてアンケート調査を実施した後、7月28日に熊本地震が起こりました。災害の状況をニュースなどで目にする機会が多かったので、備えの大切さをより実感しました。災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。今回のアンケート調査をきっかけとして、災害への備えについて多くの人が意識し、行動を起こしてくれたらと願っています。

「災害への備え」についてより知るには…
・内閣府防災情報のページ
・かがわ防災Webポータル
・香川県公式防災LINEアカウント

いざというときに、素早く行動することができるよう、活用しよう!

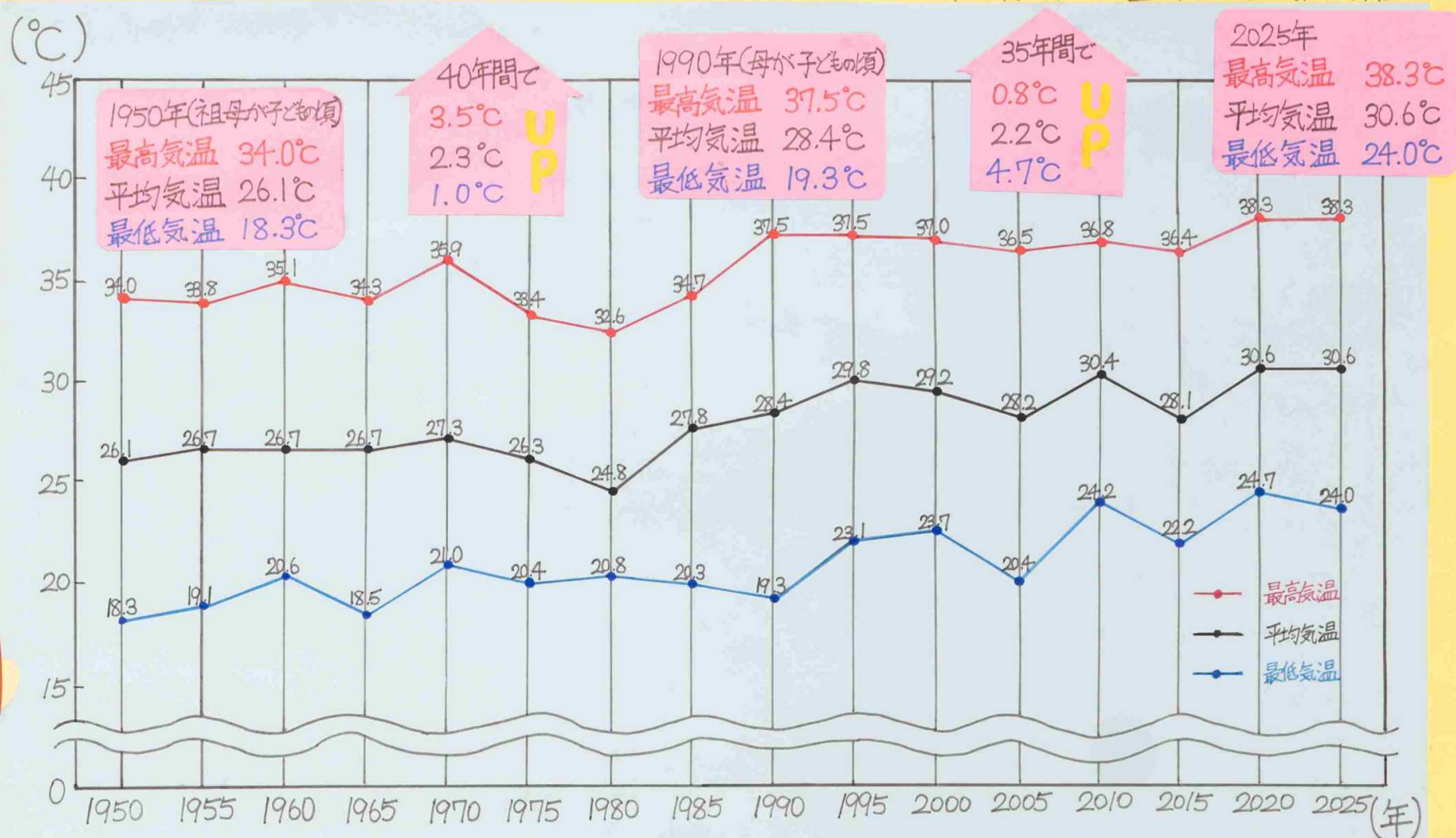
まとめ

変わる香川県の夏

気温と熱中症で見る変化

1. 香川県高松市における5年ごとの8月の気温の変化(1950年~2025年)

(国土交通省気象庁「各種データ・資料」より、地点：香川県高松市、1950年~2025年の8月の平均気温・最高気温・最低気温)



きっかけ

みなさんは、「毎年どんどん夏が暑くなっているな」と感じることはありませんか？私はとても暑くなっていると身をもって感じています。なぜなら、陸上部の練習中に初めて熱中症になったからです。

また私の母と祖母が、「今年の夏ものすごく暑いなあ!」「昔はここまで暑くなかったなあ」と話していました。

これらのことから、昔と比べて夏がどれくらい暑くなったのか調べようと思いました。そして、この統計グラフが、暑さの乗り切るヒントになってほしいと思います。

1950年(祖母が子どもの頃)と2025年の8月を比べると、

最高気温 4.3℃

平均気温 4.5℃

最低気温 5.7℃

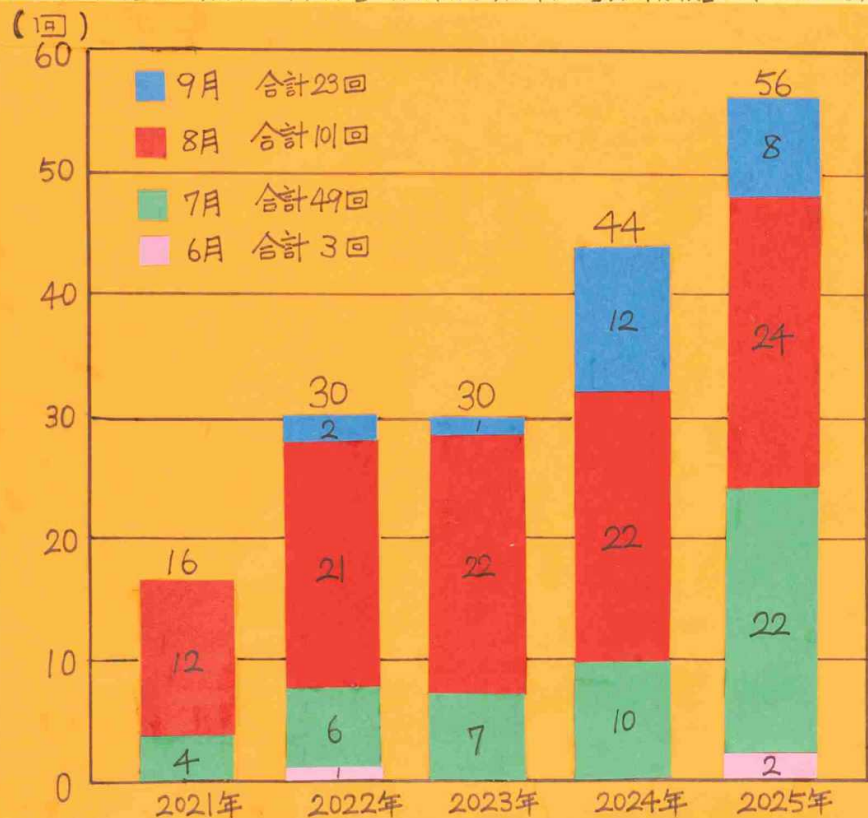
上がっています。

夏が、とても暑くなっていることが分かります。



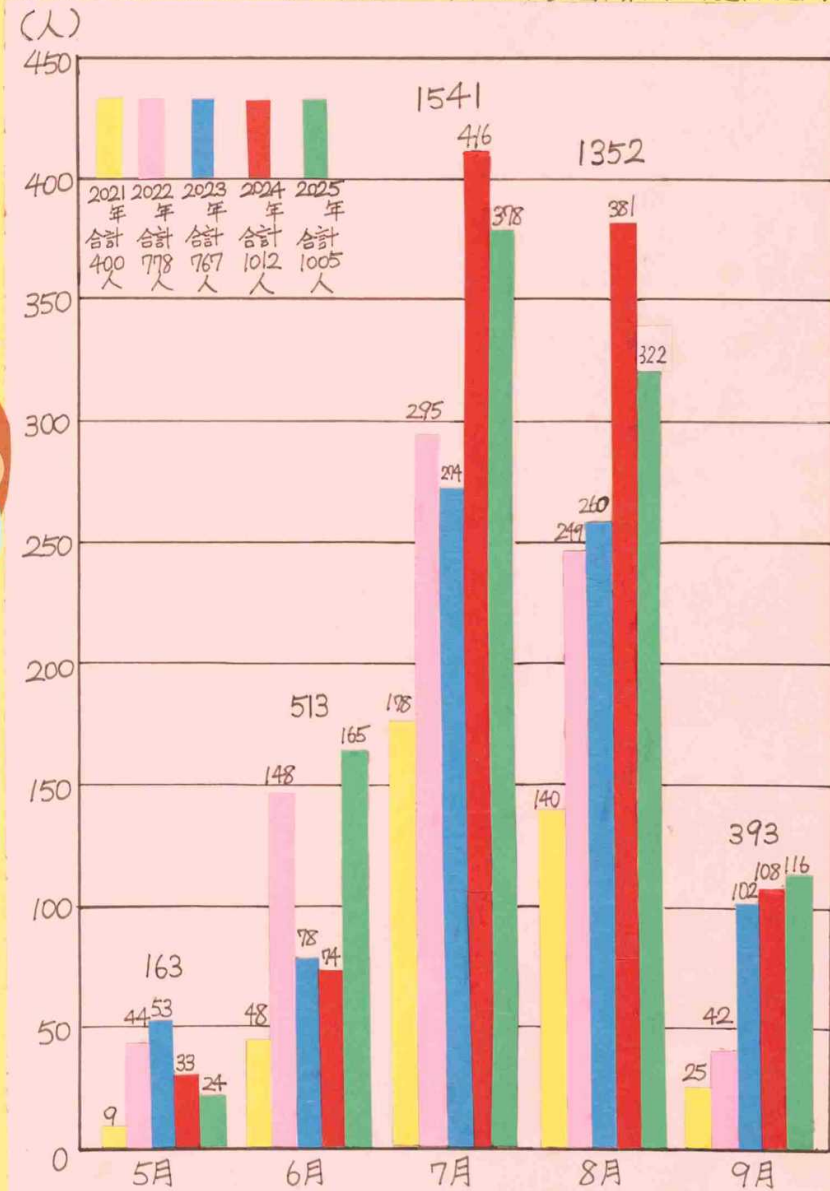
2. 香川県における熱中症警戒アラートの発表回数(2021年~2025年)

(環境省「熱中症特別警戒情報・熱中症警戒情報」より、地点：香川県 過去の熱中症警戒アラートの発表履歴)



3. 香川県における熱中症による救急搬送状況(2021年~2025年)

(総務省消防庁「令和5年(2023年)の熱中症による救急搬送状況(令和7年10月29日)」より、地点：香川県、熱中症による救急搬送状況(令和3年~令和7年)都道府県別の救急搬送人員)



4. 温度が上がしやすい色はどれ？

(夏休み理科自由研究、2026年8月2日午後1時調べ)

○研究の動機

私は中学校で陸上部に入り、部活中に熱中症になりかけました。部活のTシャツは黒色で、黒色は太陽の熱を集めやすいと小学校で学びました。そこで、温度が上がしやすい色を探ろうと思いました。

○研究の方法

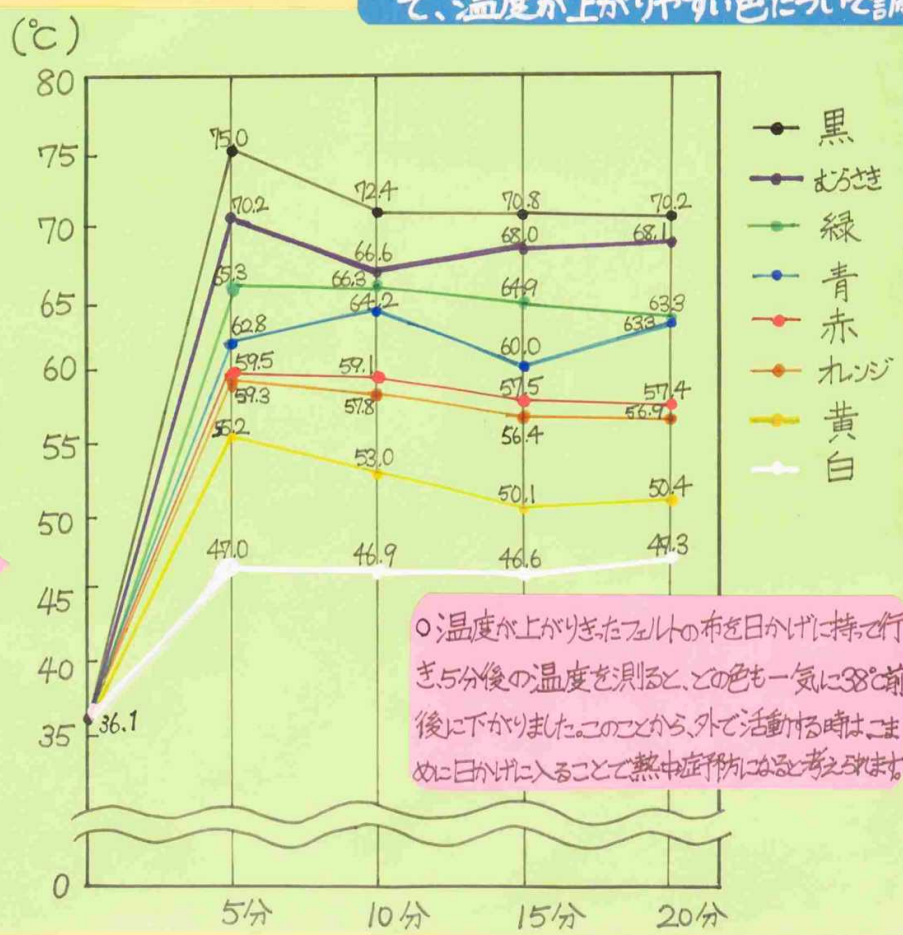
- 黒・白・黄・オレンジ・赤・むらさき・青・緑の7色の布を白い画用紙にはる。
- 太陽の当たる場所に置き、5分ごとにそれぞれの色の布の温度を測る。

○研究の結果

- どの色の布も5分後には一気に温度が上がりました。
- 黒・むらさき・緑・青・赤・オレンジ・黄白の順番で温度が高くなりました。

○研究のまとめ

暑い夏は黒っぽい服よりも白っぽい服を着ること、熱中症予防に効果的と考えられます。



○温度が上がってきた布を日かげに持ち、5分後の温度を測ると、この色も一気に38℃前後に下がりました。このことから、外で活動する時はこまめに日かげに入ることで熱中症予防に効果的と考えられます。

まとめ

みなさんは、この統計グラフを見てどう感じましたか？私は、まず、祖母や母が話していたとおり、昔に比べて夏がとても暑くなっていることに驚きました。熱中症には、気温だけでなく、湿度や天気等も関係していると思います。そして熱中症になる危険性が年々高まっていることも分かりました。

今後も毎年暑くなることが予想されます。熱中症の予防として、熱中症警戒アラートに気をつけること、こまめに水分をとること、暑さをさけるようにしたいです。さらに、自由研究で分かったことから、白っぽい服を着ること、こまめに日かげに入ることを実行していきます。

暑くなっていく夏をみんなで乗り切っていきたいです!